

- ▶ いまも現役、写真植字機
- ▶ TOPICS: 「IT導入補助金」まもなく二次公募スタート!!
- ▶ フォント あ・ら・かると: 「Vonk」
- ▶ もりもじかわら版: Adobe製品の要望や不具合の改善を実現するには!?
- ▶ イベント情報

今月の  
フォント

- 本文: 本明朝-Book 新がな
- 見出し: 見出ゴMB31



[www.morisawa.co.jp/about/morisawa-news](http://www.morisawa.co.jp/about/morisawa-news)

## いまも現役、写真植字機

1924年、株式会社モリサワの創業者である森澤信夫は、世界で初めてとなる邦文写真植字機を発明し印刷業界に大きな衝撃と発展をもたらしました。

あれから95年が経ち、モリサワの社員の7割が写真植字機が実際に動いているところを見た事がないという時代になり、また電算写植からDTP、パソコンの普及と印刷のシステムそのものも大きく変貌し、写真植字機もその役割を終えたものと思っていました。

しかし、いまも現役で手動の写真植字機が活躍しているところがありましたので、今回ご紹介させていただきます。



その機械はMD-C型という小型機で、万能機といわれる従来型の写真植字機をコンパクトにして当時のタイプライターから写植に移行しやすくするために開発された機械です。

場所は福岡市内。博多駅から車で20分ほどのところにある「秀成堂印章」さんという町のハンコ屋さんです。

初めて伺ったのは新元号が発表される平成31年4月1日の午前10時すぎ、お店にはテレビで新元号の発表を今か今かと待ちわびる店主の重松孝子さん(77)がいらっしゃいました。

元号が変わるとそれまで使っていた書類関係に印刷されている「平成」を二重線で消し、同時に「令和」を押印する事ができるゴム印の需要があるため、新元号が発表されたらすぐに写植にかかれるようスタンバイされているところでした。

お店のカウンターのすぐ後ろにはMD-C型が存在感むき出しで鎮座しています。

この店主さん、お仕事が入るとご自分で電卓を叩き、割付フィルムや定規を駆使して割付計算もされているスーパーお母さんです。

昭和42年にご主人である重松秀典さんが創業されて50年あまり。平成27年に秀典さんが他界された後は孝子さんが一人でお店を守られています。

お店を休む事が嫌で、唯一娘さんの結婚式でお休みされたとのことですが、海外から戻ったその足でお店を開けるというこの仕事が大好きな方です。

一時期は娘さんがパソコンを使うようにと説得されたようですが、結局は慣れ親しんだ写真植字機の方がいいとのことでもいまもガッチャン、ジリジリとハンドルを操作されています。

後日カメラマンとともに、インタビュー形式でお話を伺った内容が以下になります。

**Q.この機械はいつから使われていますか?**

**A.**昭和50年を過ぎた頃だったと思います。ですから40年以上は使っていることになります。

**Q.導入の経緯は?**

**A.**この機械を入れる前までは活字を使っていたのですが、印材の間屋さんから「使わなくなった写真植字機を引き取ってもらえないか」と相談を受け、安く購入したのがきっかけです。説明書を見ながら使い始めました。この機械のおかげで生計が立てられました。

**Q.主な使用用途は?**

**A.**ほとんどがゴム印になります。お客様から注文が入ると、自分で割付計算をして写植し、現像した版下を外注さんに渡したら翌日には出来上がってきます。

**Q.使い続けている理由は?**

**A.**お客様から注文が入ると、長年やってきた自分の感性でつくる事ができる。版下部分を外注に出すと、何度も修正指示を出さなくてはいけないので、それなら自分のセンスでつくった方がいいと思いました。自分が好きだったらお客様も好きかなあと。それでいまも来てくださるのではないかと思います。

**Q.材料について**

**A.**問屋さんから2~3年前にフィルムをつくらなくなったといわれて、その時に印画紙や現像液をもらいましたので後何年分かは大丈夫。(こういった材料が底をつく写真植字機とも別れしないといけないなあと寂しそうな顔

をされていました)

**Q.MD-C型についての感想は?**

**A.**「好きです」

この音がいいです。何もかも忘れて集中できる。77歳になっても自分でできている事が嬉しい。

と笑顔で話されていたのが印象的でした。

長年の利用で傷んだ箇所もあり、自分で補修して使われていましたので、以前に引き取ったスクラップ同然のMD-C型から部材や予備パーツを取り出して、後日お送りさせていただきしたところ、とても喜んでおられました。

最後に、ボロボロになった一寸の巾配列表をいまも大切に使われており、「命より大事」という言葉にぐっときました。

40年以上が経ったいまでも現役で機械が動いているという当時のモリサワの技術力にも驚きましたが、時代を超えてモリサワの機械を長く愛してくださっていることに、社員の一人として、大きな喜びと誇りを感じた次第です。

5年後に迎える写真植字機発明100周年の時にも改めてお話を伺いに行きたいと考えています。お体を大事にされて元気で過ごしてください。博多のお母さん。



▲「命より大事」と語っていた一寸の巾配列表



一次公募が5月27日に開始され、6月12日(A類型)、6月28日(B類型)にそれぞれ締め切られたIT導入補助金に関しては、7月17日から二次公募が開始されます。本年度はITツール(取扱い製品)の登録が進まず、IT導入支援事業者各社ともに一次公募では製品群を揃えられず、苦勞していた様子が窺えました。

さて、いよいよ二次公募が始まります。消費税増税を前にしたこの機会に、ぜひソフトウェアの導入をご検討ください。

昨年度は、モリサワで申請させていただいたIT導入補助金が全件採択という喜ばしい結果を達成しましたが、今年度は一次公募での申請が行えていません。昨年度と比べ、ITツール(製品)登録が難解であったことに加え、短時間で種々の登録や申請を行うことに手間取ったという反省もごございます。新たにソフトウェア導入を検討されているお客様におかれましては、手際よく申請を完了していただけるよう、今回は二次公募が開始される前に手順などをご案内させていただきます。

## 申請手続き

### ◆ 事前準備

#### 【手順1 証明書の準備】

- ・履歴事項全部証明書(3ヵ月以内の発行分)
- ・法人税の納税証明書[その1またはその2]  
(平成30年～令和元年に納税していること、税務署の窓口にて発行されたもの)  
※電子納税証明書は認められません

#### 【手順2 SECURITY ACTION宣言】

「SECURITY ACTION」でセキュリティ対策自己宣言([security-shien.ipa.go.jp/security/entry/](http://security-shien.ipa.go.jp/security/entry/))を実施してください。自己宣言完了時に表示される「自己宣言ID」(4から始まる11桁の数字)が補助金申請に際して必要となります。

また、「おもてなし認証」を取得することも補助金採択においては加点ポイントになります。「おもてなし認証」には、紫・紺・金・紅というランク付けがありますが、色による加点の差はありません。未取得の場合には「紅認証」(自己適合宣言)の取得をお薦めします。

### ◆ 交付申請

#### 【手順3 申請マイページの開設】

申請時にWeb上で会社情報などの必要事項の入力を行うために各社ごとの「申請マイページ」を開設します。

①補助金を申請される会社の「法人番号」、ご担当者の「氏名」「メールアドレス」をモリサワ(IT導入支援事業者)にお知らせください。

※法人番号(13桁)については、法人インフォ([hojin-info.go.jp/hojin/TopPage](http://hojin-info.go.jp/hojin/TopPage))を確認ください。

②「申請マイページ」開設のための招待メールが届きますので、その内容に従って基本情報などを入力します。

#### 要注意

- ・ご担当者の携帯番号の入力が必要です。  
※申請提出時に本人確認のためにショートメッセージが届きます。
- ・登録したログインIDとパスワードは、今後も使いますので絶対に忘れないように。

#### 【手順4 導入製品の選定】

今回の補助金申請には、下表のとおり「A類型」と「B類型」の2種類があります。

	A類型	B類型
対象区分	ソフトウェア費、導入関連費	
補助率	1/2以内	
補助金額	上限	150万円未満 450万円
	下限	40万円 150万円

補助金額を見ると、300万円未満の購入費ならA類型、それ以上の額の場合にはB類型と捉えがちですが、各々の類型にはそれを満たす条件が他にもあります。ITツールの導入が生産性向上に寄与する項目として、下表に示すプロセスのうち何項目に該当しているかによってAとBは分類されます。

業務パッケージソフト	
業務プロセス	
P-01	顧客対応・販売支援
P-02	決済・債権債務・資金回収管理
P-03	調達・供給・在庫・物流
P-04	人材配置
P-05	業務固有プロセス(実行系)
P-06	業務固有プロセス(支援系)
P-07	会計・財務・資産・経営
P-08	総務・人事・給与・労務
効率化パッケージソフト	
P-09	自動化・分析
汎用パッケージソフト	
P-10	汎用

A類型：P-01～P-8のうち最低一つ以上、P-01～P-10で計二つ以上のプロセスが必要

B類型：P-01～P-8のうち最低三つ以上、P-01～P-10で計五つ以上のプロセスが必要

たとえば、『MCCatalog+ (エムシー カタログ プラス) Premium Plan』の場合は、次ページに示す通りP-06のみに該当しているため、このままでは申請ができません。P-06以外の項目に該当する製品と組み合わせて導入いただく必要があります。また、『EQUIOS』(SCREEN GPジャパン)の場合にはP-05とP-06に該当しているため、A類型としては単品で申請ができますが、300万円以上の導入費の場合でもA類型では150万円までの補助金しか申請ができません。

なお、P-05とP-06は対象の業種によって内容が少し変わってきます。たとえば、製造業の場合には、製P-05：業務固定プロセス(実行系)

- ・開発・設計・生産技術(CAD/CAM/CAE、部品表/配合表、工程設計)
  - ・現場管理(安全、作業進捗、納期、品質、原価)、設備管理(稼働、保全)
- 製P-06：業務固定プロセス(支援系)
- ・生産管理(生産計画、所要量計画、工程計画、実績把握)
  - ・専用開発ツール(組版、デザインツール)
- とされています。

また補助金対象製品のなかで、外字作成ツール『ot-glyph(オーティー グリフ)』やフォント製品『MORISAWA PASSPORT(モリサワ パスポート)』は[オプション]として、講習費は[役務]として登録しています。オプション製品や役務の場合には主製品(ソフトウェア)と組み合わせて申請する必要がありますが、補助金対象の費用としては認められますので上手にご活用ください。製品の選定や組合せについてご不明な点があれば、お気軽にモリサワにご相談ください。

#### 【手順5 「労働生産性の計画数値」策定】

ITツールの導入により、どの程度の生産性向上を計画しているか数値で示す必要があります。4月から翌年3月までの年度区切りの数値について、今後5年間の売上・原価・粗利益・従業員数・労働時間(年間平均)を試算し向上率を算定します。申請の条件として、2021年度(3年目)が1.0%以上の向上、2022年度1.5%以上、2023年度2.0%以上の向上率を計画として示す必要があります。なお、計画数値入力用のエクセルシートをモリサワにて準備しておりますので、申請の際にはご提供いたします。

【手順6 申請内容の入力】

申請マイページにて、経営診断情報（財務・非財務情報）の入力に加え、証明書類の添付などを行います。入力完了後、モリサワにて導入製品内容や【手順5】で提供いただいた計画数値の入力を行い、申請内容を完成させます。

◆申請提出

【手順7 申請内容の確認と提出】

申請内容の最終確認を行った後、提出に際しては登録した携帯番号にショートメッセージが届きますので、そこに記載された「認証コード」を使って事務局への提出を実行します。

問題なく申請が完了した場合には、「交付申請提出完了」メールが届きます。あとは採択の結果を待ちながら、導入計画を進めてください。なお、採択結果が届く前に発注・納品、とくに支払いを完了してしまうと補助金が受け取れなくなりますのでご注意ください。

モリサワ(IT導入支援事業者)での取扱い製品(6月25日現在)

※区分▶①:ソフトウェア、②:オプション、③:役務 ※引続き、組合せ候補製品の登録を進めておりますので、補助金申請に際しては最新のリストにてご検討ください。

No.	区分	ITツール名	Pコード	価格(税抜)	申請要件
1	①	MCCatalog+ Premium Plan	製 P-06	450,000	単品では申請不可 ※申請例(A類型):2年契約+No.8(DocuWorks)
2	②	MORISAWA PASSPORT		36,000~49,800	ソフトウェアと組み合わせて申請
3	②	ot-glyph V3		48,000	ソフトウェアと組み合わせて申請
4	③	講習費		50,000/日	ソフトウェアと組み合わせて申請
5	①	EQUIOS	製 P-05、製 P-06	3,000,000~10,000,000	A類型なら単品で申請が可能、B類型なら他製品と組み合わせて申請
6	①	EQUIOS Rite	製 P-05、製 P-06	3,000,000~10,000,000	A類型なら単品で申請が可能、B類型なら他製品と組み合わせて申請
7	①	EQUIOS Online	製 P-06	3,000,000~6,000,000	単品では申請不可
8	①	DocuWorks	汎 P-10	15,800	単品では申請不可
9	①	印刷管太郎 パッケージ版	製 P-02、製 P-03、製 P-06	1,080,000	単品で申請が可能(A類型)
10	①	印刷管太郎 ASP版	製 P-02、製 P-03、製 P-06	840,000	単品で申請が可能(A類型)
11	③	印刷管太郎 初期設定指導料		80,000~400,000	「印刷管太郎」と組み合わせて申請
12	①	Shade 3D Basic	製 P-01、製 P-05、製 P-06	19,800	補助金申請の組合せ品候補
13	①	Shade 3D Standard	製 P-01、製 P-05、製 P-06	48,000	補助金申請の組合せ品候補
14	①	Shade 3D Professional	製 P-01、製 P-05、製 P-06	98,000	補助金申請の組合せ品候補
15	①	消費税の達人	財 P-07	9,500~34,700	補助金申請の組合せ品候補
16	①	申請・届出書の達人	財 P-07	22,800~36,700	補助金申請の組合せ品候補
17	①	年調・法定調書の達人	人 P-08	11,400~42,700	補助金申請の組合せ品候補
18	①	原価償却の達人	財 P-07	14,200~54,700	補助金申請の組合せ品候補
19	①	法人税の達人	財 P-07	24,700~58,700	補助金申請の組合せ品候補
20	①	連結納税の達人	財 P-07	56,100~145,600	補助金申請の組合せ品候補
21	①	NI Collabo Smart	汎 P-10	13,680	補助金申請の組合せ品候補
22	①	Sales Quote Assistant	製 P-01	20,880	補助金申請の組合せ品候補

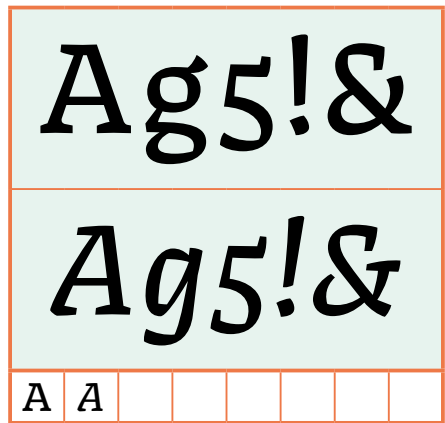
永 フォント あら・かると フォンク Vonk

▶ 今月号のあ・ら・かるとでは、「Vonk」を取り上げます。

「Vonk」は、モリサワタイプデザインコンペティション 2016 欧文部門でモリサワ賞金賞・明石賞を同時受賞した、現代的な本文用セリフ書体です。カリグラフィックな骨格に、柔らかさと鋭さが混在するユニークなエレメントを採用したデザインながら、抑揚をおさえているため、文章を組んだ時に非常に安定した心地良いリズムを生みだします。丁寧なカウンターの設計を行っており、小級数や低解像度のディスプレイ環境でも本文書体としての見やすさを失わない点も特徴です。また、イタリック体も備えているため汎用性が高く、日常使いをしやすい書体となっています。欧文合字やライニング数字、スモールキャップなどOpenType機能を活用して、より表情豊かな表現をすることも可能で

す。本文用書体でありながら有機的かつユニークな表情を活かして、見出し利用でも活躍します。ぜひ、オリジナリティを演出したい際になどに、使用されてみてはいかがでしょうか。

「Vonk」は、「MORISAWA PASSPORT」をご契約のお客様はいつでもインストールしてご利用いただけます。



●使用例

New menu

Grilled Chicken  
& Fresh Basil  
& Mustard

Caesar Salad Cheese Sauce with Dill

---

Vin de Rouge Cabernet Sauvignon

2016  
Kagura Winery

750 ml

---

World Heritage Site

HIMEJI CASTLE

Himeji Castle is one of the finest castles in Japan, and it was allegedly built in 1346 (Nanboku-chō period). It is also called Hakuro-jō, which means "White Egret Castle," because of its beautiful white external walls.



# もりもじ かわら版

## 今回のお題

Adobe 製品の要望や  
不具合の改善を実現するには!?

Adobe 製品の機能について、機能が足りないなど不満に思っていたり、新たに搭載してほしい要望があったりする人も少なくないと思います。また公表などがされてない新たな不具合を見つけた場合でも、どこに報告をすればいいのかわからないという方は大勢いらっしゃるのではないのでしょうか。

2019年現在では、要望や不具合を報告する場所が実は決まっていますが、製品ごとに報告の仕方が3種類に分かれています。まずは公式に用意されている「製品への要望 / 不具合報告 フォーム」の Web ページから辿るのがわかりやすいでしょう。

- ・製品専用の不具合および要望用 Web フォーラム「UserVoice」
- ・通常のコミュニティフォーラムでの投稿
- ・一般的に用意されている Web フォームによる報告

ただし Photoshop、Illustrator、InDesign、そして Acrobat といった DTP 関連アプリケーションに限定した場合、投稿先はいずれもそれぞれ

の「UserVoice」になっています。

そして実は「UserVoice」はワールドワイドでのフォーラムになり、基本的な対応言語は英語になっています。そのためハードルが高いと感じてしまうことや、日本語固有機能では受け付けられないと思いがちですが、言語の壁は Web の自動翻訳を利用して解消できますし、日本語機能による要望や不具合でも問題はありません。

大事なのが「Vote」(同意する)ボタンの存在です。実はこの2年程度の状況では、現在の対応はこの数によって早期の改善が図られている、といっても過言ではありません。そのために、広く情報共有ができる、Twitter などの SNS を通じて Vote を呼びかける人もいらっしゃいます。

「UserVoice」は開発者に対してアピールができる絶好の場でもあり、目に留まれば実現する可能性が確実に高まります。どうしても大事な要望があったり、致命的な不具合を見つけた場合には、ぜひ投稿して改善を促してみるのがいいでしょう。

**1** 要望や不具合報告については、以前から専用のフォーム選択ページが用意されている。プルダウンで用意されているメニューを使い、製品を選択することでその投稿先の表示が行われる。以前はどの製品であっても Web フォームでの投稿だったが、現在は製品ごとで異なる。各種 DTP アプリケーションでは「UserVoice」という、それぞれの専用フォーラムが用意されている  
[www.adobe.com/jp/products/wishform.html](http://www.adobe.com/jp/products/wishform.html)

**2** 「UserVoice」はワールドワイドのフォーラムになり、原則としては英語ページとなっている。しかし日本語での投稿を行うことは可能だ。ただし確実に開発者の目に留まるためには、Web の自動翻訳を用いた英文を付属させること、スクリーンショットを用意すること、なにより「Vote」の数を増やすことが求められる  
[indesign.uservoice.com/forums/601180-adobe-indesign-bugs/suggestions/37628863](https://indesign.uservoice.com/forums/601180-adobe-indesign-bugs/suggestions/37628863)

**3** 日本語のヘルプページでは「UserVoice」の使いかたについて説明されている文書も存在している。ユーザーコミュニティである「アドビフォーラム」との違い、新機能などの要望や不具合であるバグを登録するためにどのような情報が必要なのかを記載しているので、投稿前に確認しておくのが望ましいところだ  
[helpx.adobe.com/jp/x-productkb/global/how-to-user-voice.html](https://helpx.adobe.com/jp/x-productkb/global/how-to-user-voice.html)

### イベント情報

#### SOPTECとうほく2019

会 期：7月5日(金)～6日(土) 9:30-17:30 会 場：仙台卸商センター 産業見本市会館「サンフェスタ」  
テーマ：印刷業は「TOKYO2020」後をどう生きるか？

#### HOPE2019

会 期：9月6日(金)～7日(土) 10:00-17:00 会 場：アクセスサッポロ  
テーマ：Happy Industry ～人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業～

### 編集後記

今回の冒頭記事で掲載した「写真植字機」。いまでは歴史の1ページではありませんが、現役で活躍する姿を見ると懐かしさ以上に、当時の設計・生産技術や品質の高さに敬服します。経済大国であった日本の背景には「ものづくり立国」としての確固たる技術と発想があったように思います。AI(人工知能)が登場してきたとはいえ、人としての英知と技術は歴史の1ページとして消し去るのではなく、しっかりと受け継いでいきたいものです。

✉ E-mail: [m-news@morisawa.co.jp](mailto:m-news@morisawa.co.jp)

発行:株式会社モリスワ 企画・編集:ユザサポーター部

\*記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

## モリスワ [www.morisawa.co.jp](http://www.morisawa.co.jp)

### 株式会社モリスワ

- 本社 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 2-6-25 Tel:06-6649-2151
- 東京本社 〒162-0822 東京都新宿区下宮町 2-27 Tel:03-3267-1231
- 仙台支店 〒984-0051 仙台市若林区新寺 1-3-8 Tel:022-296-0421
- 名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 1-5-10 Tel:052-201-2341
- 札幌営業所 〒001-0010 札幌市北区北十条西 2-6 サウスシティ2F Tel:011-700-0112
- 福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-3-25 Tel:092-411-5875
- 鹿児島営業所 〒890-0051 鹿児島市高麗町 11-3 下田ビル2F Tel:099-252-2255